

補修工事の完了

大きなひび割れには、これ以上ひび割れが大きくならないように、樹脂^{じゅし}を注入します。こうすることで、ひび割れから水が入ることを防ぎます。

最後に、橋の側面全体にコーティングをしていきます。これにより、橋に水と汚れをつきにくくする効果があります。

こうして、日本橋は造られた当時の石本来の白い輝き^{かがや}を取り戻し、これからの100年に向けて再出発しました。



▲樹脂注入状況



▲コーティング状況



▲補修工事後の日本橋